
葦の家後援会たより

発行 葦の家後援会 発行日 2012.11.9
〒814-0153 福岡市城南区樋井川 4-1-17
Tel・Fax 092-866-4842
E-mail asinoie@blue.ocn.ne.jp
HP <http://www3.ocn.ne.jp/~asinoie/>



いろいろなボランティアの形

紅葉の便りの頃となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて先日の「わはは祭り2012」では、たくさんの方々にご来場いただき本当にありがとうございました。後援会が担当しましたバザー会場も、今年は体育館の半面を利用してゆっくりと安全にお買い物していただけるように準備いたしました。おかげさまで、事前に用意しました入場整理券の枚数以上のご来場をいただき、広いところにしておいて本当に良かったなあと改めて思っているところです。売り上げ等については、後の記事にあるとおりです。今回は開場の直前にケアホーム支援センターへの仲間たちのアピールもあって、多くのお客様にもチャリティを意識したお買い上げをいただき、本当に感謝しているところです。また、焼き鳥コーナーや詰め込み市コーナーのご利用や、募金へのご協力もいただきありがとうございました。

いつもいろいろな方々のボランティアに支えられて、さまざまな催しが成功しているわけで、こちらへの感謝も忘れることは出来ないわけですが、バザーの時には、さらに買うボランティアという方々がいてはじめて成り立つわけですので、地域の定番となってきた「わはは祭り」にお越しいただける方々の広がりにも感謝しています。

ところで、冬季物販がスタートしました。ケアホーム支援センター建設のためにはまだまだ後援会の努力が必要です。今回、カタログも同封しておりますので、どうぞ、皆様には買うボランティアの方もよろしく願いいたします。また、2月にミニバザーも計画しています。こちらの詳細はまた次回にお知らせいたしますが、とりあえず今は、新たなバザー品のご提供をお願いしているところです。何かありましたご連絡いただきたいと思います。

最後になりましたが、寒暖の差も激しくなってきました。皆様、健康には十分にお気をつけいただきたいと思います。



葦の家後援会会長 坂本 良二

わはは祭り2012 ~つながるこころ わははぁーと~

毎年恒例の「わはは祭り」が10月14日(日)にお隣の長尾中学校で行われました。当日は秋晴れの穏やかな日和となり、延べ1,357名と過去最多の入場者がありました。ボランティア、スタッフも併せると1,700名以上の方々が長尾中学校の会場に集い、祭りを盛り上げてくれました。



後援会ではこの祭りの目玉企画である日用品バザーと模擬店(焼き鳥)コーナーを担当し、日用品バザーでは合計586,025円(特売品詰込市コーナー含む)の収益があり、焼き鳥のコーナーでは110,650円の売り上げがあり、合計696,675円をケアホーム支援センター建設資金として法人に寄付させていただきました。当日ご来場



下さいました皆様、前日からの準備、片付け等の作業に参加して頂いた方、バザー品を提供して下さいました方々、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

今回の祭りのサブテーマの通り、今回、いろいろな方々の「こころ」が「つながる」祭りになったのではないかと思います。

仲間たちも祭りを盛り上げるべく、実行委員会を組織してダンスやお神輿担ぎ、授産品販売、広報、東日本被災地支援、リサイクル活動などそれぞれに準備に取り組み、当日も練習の結果を如何なく発揮していました。

2月にすてっぷバザーを開催します！

来年2月16日(土)に、ケアホーム支援センター建設資金作りを目的とした「第2回すてっぷバザー」を葦の家で開催します。センター竣工直前の最後のバザーとなります。バザー品のご提供にぜひご協力下さい。また当日お手伝い頂ける方も募集しています！

詳しくは別紙の案内チラシをご覧ください。開催前にはホームページ等でもご案内致します。

平成24年度夏季物品販売の報告と冬季物品販売のご案内

夏季の物品販売活動では6,383,434円の売上げがあり、純益604,890円を全て法人に寄付し、ケアホーム支援センターの設立準備資金として積み立てさせていただきました。仲間たちが将来もこの地域で安心して生活できるような仕組みづくりを行っていくための資金として大切にに使わせていただきます。また、仲間たちの創作授産品の売り上げも好調で、9月には仲間たちへのボーナス（特別工賃）支給も行われました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

ケアホーム建設については土地の賃借契約や建設業者の決定なども終え、本格的な建設作業が始まります。しかし、建設に必要な資金はまだ不足しており、後援会ではこの資金作りに全力で取り組みます。そこで冬季も引き続きケアホーム支援センターの建設資金集めのための物品販売活動を行います。カタログを同封させて頂いていますので、ご家族・ご友人にもお声かけ頂き、本活動にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

きょうされんカレンダーに仲間の絵が採用されました！

冬の物販の定番「きょうされん・はたらく仲間のうたカレンダー」に葦の家の仲間の山下修さんの絵「だいこん」が採用されています。いきいきとして色鮮やかな作品です。また、今回も仲間たちの創作授産品を扱っています。この授産品の売り上げは仲間たちの工賃確保にもつながりますので、ぜひご協力下さい。



賛助金を集めています！

センター建設の為に賛助金を集めています（個人1口3,000円、団体1口10,000円）。ご紹介頂ける方がいらっしゃいましたら案内パンフ等お送りさせていただきますので後援会事務局までご連絡下さい。また、直接お振込み頂く場合は以下の口座をお願いします。

郵便振替 01710-2-16282 （手数料は振込者負担となります）

賛助金・募金等の状況

現在、賛助金・募金・バザー売上・夏季物販等の活動により4,855,900円のセンター建設資金を集めることができました。ご協力頂いた皆様、本当にありがとうございました。しかし目標額である1,100万円にはまだまだ届いていません。引き続きセンター建設資金作りの活動にご協力下さいますよう宜しくお願いいたします。

ケアホーム支援センター建設の進捗状況について

10月30日、建設業者の指名競争入札を行い、工事価額99,225,000円で株式会社松村組九州支店が落札しました。11月中旬から着工する予定です。敷地として、福岡市有地の有償貸与（575㎡）、九州電力株式会社より有償貸与（129㎡）の契約も済み、福岡市に保証金と1期分の土地賃借料58万円を支払いました。実は9月28日に9千万円の価額で入札を行ったのですが、業者の最低提示価額と2200万円の開きがあり入札をやり直した次第です。その後、給排水設備の葦の家への接続、都市ガスのプロパンへのやり替え、温水暖房の中止、作り付けの洗面台を規格品に変更する等の設備内容の変更を行い、約1300万円の削減を行い、備品費も450万円カットするなどしましたが結果、大きな課題が生じています。一つは、行政と約束している年度内竣工が本当にできるのか非常に心配であること、二つ目に、資金が当初の予算より1000万円以上膨らんだということです。また、仲間たちを夜間任せられる職員の確保という課題もあります。新たに以上のようなハードルが立ちふさがっていますが、何とか、葦の家らしくみんなの力を合わせて乗り越えていきたいと思えます。皆様のお力添えを何卒よろしくお願いいたします。

葦の家施設長 友廣道雄



編集後記

ようやくセンターの建設業者も決まり、今月には「起工式」も行われます。そして来年度には葦の家の隣にこのセンターが立っていると考えると何だか不思議な感じがします。資金集めもこれからが山場です。葦の家の大きなターニングポイントとなるこのセンター建設に後援会がどれだけ支援できるか、後援会の力の見せ所です。一緒に頑張っていきましょう！（後援会事務局）